

令和4年3月28日

メディア関係者各位

自殺の「場所」や「手段」を報じる報道は「自殺リスクのある人が行為を模倣する可能性」があるため、WHOの『自殺報道ガイドライン』を踏まえた報道の徹底をお願いいたします。

昨日（3月27日）から、東京都渋谷区の高層ビルから男性が墮落し歩行者の女性がけがをされたとの報道がなされています。また、滋賀県愛荘町にて男女4人が亡くなっているのが見つかったとの報道もなされています。このような報道は、報じ方によっては自殺念慮を抱えている人に強い影響を与え、「模倣自殺」を誘発しかねません。

メディア関係者各位におかれましては、今一度、そのリスクについてご留意いただき、[WHO（世界保健機関）発行の『自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識2017年版』（いわゆる『自殺報道ガイドライン』）](#)を踏まえた報道に徹するよう、お願いいたします。

《自殺に用いた手段について明確に表現しないこと》（WHO自殺報道ガイドラインP6）

- 「自殺リスクのある人が行為を模倣する可能性を高めてしまうため、自殺手段の詳細な説明や議論は避けなくてはならない。例えば、薬の過剰服用を伝える際には、服用した薬のブランド／薬品名、性質、服用量、飲み合わせや、どのように入手したのかを詳細に伝えることは、人々に害を及ぼす可能性がある。」

《自殺が発生した現場や場所の詳細を伝えないこと》（WHO自殺報道ガイドラインP6）

- 「ある場所が「自殺現場」として有名になってしまうのはよくあることである。例えば、自殺が発生した橋、高層ビル、崖、列車の駅、踏切などである。例えば、そのような場所をセンセーショナルな言葉を用いて伝えたり、その場所で起きた事件の数を過度に強調したりすることで、自殺現場としてその場所をさらに知らしめることが無いように、メディア関係者は特に注意を払わなくてはならない。」

【センセーショナルな自殺報道によるリスク】

- 自殺リスクの高い人はメディアの自殺報道の後に模倣自殺を起こしてしまう危険性があること。
- 有名人の自殺や、自らと重ね合わせやすい人（自身と同じ境遇の人など）の自殺は、その危険性が極めて高くなること。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、健康面だけでなく生活面や仕事面でも不安を抱えている人が多い現状においては、さらに自殺報道の影響が大きくなることが懸念されること。

参考資料：[JSCP主催「第1回 自殺報道のあり方を考える勉強会」実施レポート](#)（2021年6月開催）

以下、WHO『自殺報道ガイドライン』より

<https://www.mhlw.go.jp/content/000526937.pdf>

《自殺関連報道として「やるべきでないこと」》

報道を過度に繰り返さないこと／自殺に用いた手段について明確に表現しないこと／自殺が発生した現場や場所の詳細を伝えないこと／センセーショナルな見出しを使わないこと／写真、ビデオ映像、デジタルメディアへのリンクなどは用いないこと

《自殺関連報道として「やるべきこと」》

有名人の自殺を報道する際には、特に注意すること／支援策や相談先について、正しい情報を提供すること／日常生活のストレス要因または自殺念慮への対処法や支援を受ける方法について報道すること／自殺と自殺対策についての正しい情報を報道すること

生きる道を選べるような「パパゲーノ効果」を意識した報道を推奨しています。

「パパゲーノ効果」とは、メディア報道が自殺を抑制する効果のこと。2010年にオーストリアのNiederkrotenthalerらが学術論文で提唱。「WHO 自殺報道ガイドライン」でもこの効果について触れ、「困難な状況において助けを求める（前向きな対処をする）報道記事は自殺への保護因子を強化し、結果として自殺の発生を防ぐだろう」としています。国内でも複数の研究者らが、困難に直面した時に「死ぬ」以外の道を選んだ人の物語や、ストレスへの対処法等について、メディアが積極的に報道することを推奨しています。

電話や SNS による相談窓口の情報

- ・#いのち SOS（電話相談）<https://www.lifelink.or.jp/inochisos/>
- ・チャイルドライン（電話相談）<https://childline.or.jp/index.html>
- ・生きづらびっと（SNS 相談）<https://yorisoi-chat.jp/>
- ・あなたのいばしょ（SNS 相談）<https://talkme.jp/>
- ・こころのほっとチャット（SNS 相談）<https://www.npo-tms.or.jp/service/sns.html>
- ・10代20代女性のLINE相談（SNS 相談）<https://page.line.me/ahl0608p?openQrModal=true>

相談窓口の一覧ページ

- ・厚生労働省 まもろうよこころ <https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>
- ・いのち支える相談窓口一覧（都道府県・政令指定都市別の相談窓口一覧）<https://jscp.or.jp/soudan/>

孤独・孤立対策の支援制度や相談窓口の検索サイト

- ・あなたはひとりじゃない 内閣官房 相談窓口等の案内 <https://notalone-cas.go.jp/>
- ✓ 支援制度・相談窓口の検索 <https://notalone-cas.go.jp/search/>
- ✓ 18歳以下の方向けの検索ページ https://notalone-cas.go.jp/under18_chatbot/